

広報 おおつち

■ 主な内容 ■

- みんなで考えよう市町村合併……②～④
- まちの家計簿をお知らせします……⑥～⑦
- 介護保険料の納付額が変わります……⑧
- 大槌町議会9月定例会関連記事……⑨
- まちのイベント情報……⑱



み こ し と ぎ よ
「**熱く、激しい神輿渡御**」

大槌まつりから(関連記事12～13ページ)

2003.12.20

「大槌港灯台点灯50周年」

詳しくは、
5ページで!



No.430

2003年
10月号

合併に関するアンケート

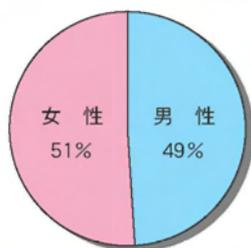
結果をお知らせします

住民2,000人を対象(無作為抽出)とし、7月に実施いたしました「市町村合併に関する住民意識調査」は、行政連絡員を通じた回収により、89.6%と高い回収率となりました。アンケートの設問は、昨年釜石地方振興局で実施したものを一部引用しています。これは、情報提供による住民意識の変化を読み取る狙いからです。

今月号では、「市町村合併に関する住民意識調査」の結果と、2巡目の合併問題まちづくり地域会議で出された質問・意見を紹介します。

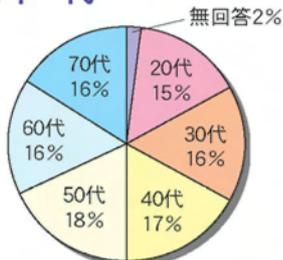
調査対象の内訳 (回収されたデータ)

性別

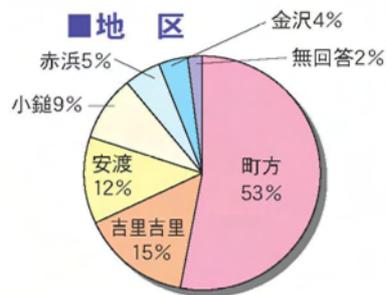


▶回答者数
男性・・・887人
女性・・・905人
総数・・・1792人

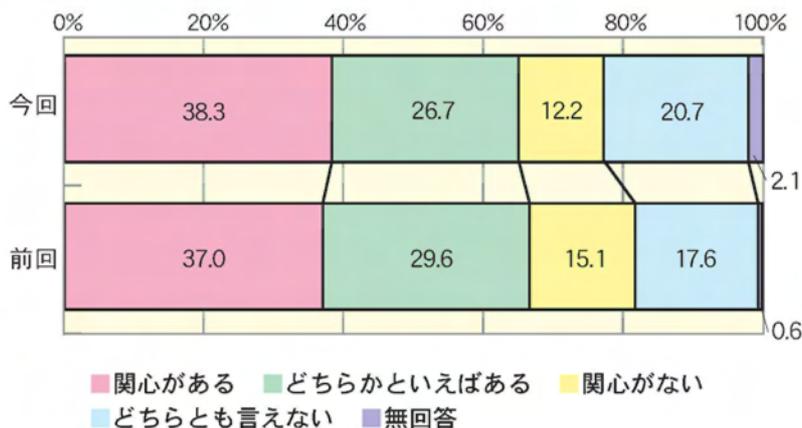
年代



地区



今回・・・今年7月に大槌町が実施した調査 前回・・・昨年8月に釜石地方振興局が実施した調査



A.市町村合併に対する関心

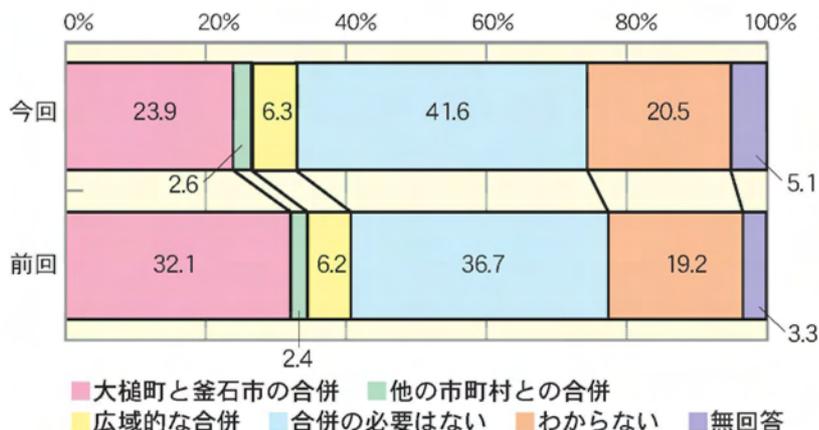
現在、全国の市町村で合併の論議が活発に行われていますが、賛成・反対は別として大槌町の合併に関心はありますか？

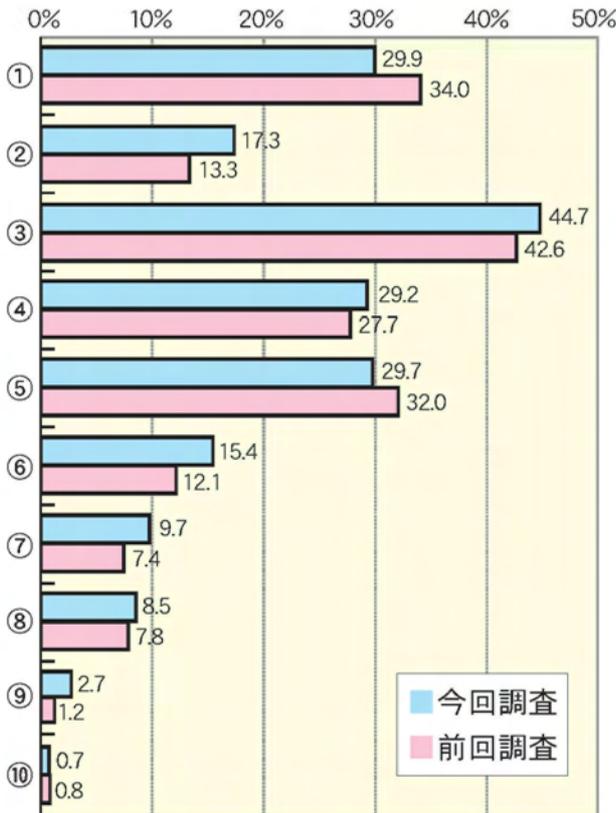
- ①関心がある
- ②どちらかといえば関心がある
- ③関心がない
- ④どちらとも言えない

B.市町村合併の必要性

県では、「岩手県広域行政推進指針」を策定し、その中で大槌と釜石の合併パターンを示していますが、あなたは大槌と釜石の合併についてどう思いますか？

- ①大槌と釜石の合併が必要
- ②他の市町村との合併が必要
- ③大槌と釜石を含めた広域的な合併が必要
- ④合併する必要はない
- ⑤わからない





※今回の調査により、①「合併後の地域づくりができると思う」が減少したのに比して、②「行政サービスの向上」と③「経費削減を期待する」数値が伸びています。

C.市町村合併が必要と思う理由

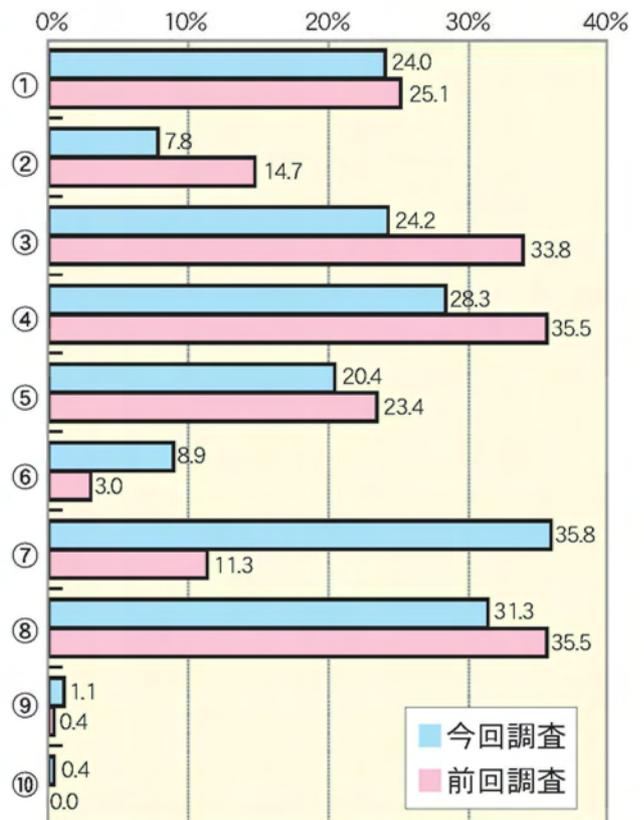
Bで1~3を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか(2つ以内)。

- ①合併後の地域づくりができると思うから
- ②役所の組織が強化され、きめ細やかな行政サービスが行き届くと思うから
- ③役所や議会のスリム化により、経費が削減できると思うから
- ④合併特例法による国の財政支援により、道路や学校などの基盤整備が進むと思うから
- ⑤国や県の支援による補助事業の優先実施により、農林水産業や商工業などの振興が図られると思うから
- ⑥通勤・通学・買物など日常の生活圏と町や市の行政区域のずれによる不便さを解消できると思うから
- ⑦人口が多い方が地域のイメージアップにつながると思うから
- ⑧合併しないと自分の地域だけが取り残される不安があるから
- ⑨その他
- ⑩わからない

D.市町村合併は必要ないと思う理由

Bで4「合併する必要はない」を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか(2つ以内)。

- ①役所内部をもっと効率化すればやって行けると思うから
- ②市町村どうしがごみ処理など必要な部分で連携すれば足りると思うから
- ③合併後の市の中心地域とそうでない地域の格差が拡大するかもしれないから
- ④税金や各種手数料などが高くなるかもしれないから
- ⑤これまで独自に育んできた歴史や文化が失われるかもしれないから
- ⑥名称が変わったり面積が広がったことで、地域の連帯感が薄れるかもしれないから
- ⑦役所や病院などの統廃合が進み、今までより遠くて不便になるかもしれないから
- ⑧合併しても、現在の生活や地域経済の状況がよくなるとは思わないから
- ⑨その他
- ⑩わからない



※⑦「遠くて不便になる」を理由とする声が、前回の11.3%から24.5%増の35.8%となっています。

「合併問題まちづくり地域会議」

質問・意見を紹介します

七月に町内九ヶ所で行われた二巡目の合併問題まちづくり地域会議での議題は、大きく①合併相手、②まちづくり、③町の財政、④合併特例債と地方交付税の四つに大別されます。

八月号で①合併相手について、九月号で②まちづくりについての質問・意見を紹介しました。

今月号では、③町の財政、④合併特例債と地方交付税について出された質問・意見を紹介します。

③町の財政

Q 合併により借金が増え、子や孫の代まで借金を増やしていくことになるのではないのでしょうか。そうなるより大槌町のままでいて欲しいし、これまでのように進んで欲しいと思います。職員数、議員数は将来削減になるのでしょうか？

A 職員数については、一気に減とはなりません。削減する方向で考えていくことになり、議員数も議会でも検討することになります。

討することになると思います。
(注：九月議会において、議員定数を二十二人から十八人に削減する条例が議決されています)

Q 経費の削減も良いことですが、問題は使い方だと思えます。特に委員の委嘱の方法を検討してはいかがでしょうか。複数の委員を兼ねている人も多くあり、人材発掘の観点から、町民一人一役でも良いと思えます。

A 委員の委嘱方法について、男女共同参画の観点からも計画的に進め、また、見直しすることとしています。委員報酬等についても、現在見直しを進めています。

④合併特例債と地方交付税

Q 合併特例債を活用できることは魅力に感じます。公共施設建設には財源が必要であり、特例債の活用は、大きなチャンスだと思えます。将来に禍根を残さないようにしなければならぬと思えます。

A 自立できないとなれば、合併を選択することになり、釜石もその手のひとつになると思えます。現在、大槌は七十八億円、釜石は二億円の借金があります。これについては償還期限二十年となつていますが、合併特例債は、十年で償還しなければなりません。特例債の七〇％を交付税で国が補償することになっていますが、国はこの財源をどこからもつてくるのかはつきりしていません。自立が可能であるかの研究が必要であり、住民の負担を増やさず、サービス低下を最小限に抑え、自立できるかどうかが肝要です。

Q 地方交付税は、減少していくのでしょうか。
A 国は、具体的な数字を示していません。平成十六年度の予算編成で、国の考え方が見えてくると思えます。地方交付税が減ることは分かっていますが、どのくらいになるかは見当が付きません。

Q 現在、国の借金は七〇〇兆円にのぼっています。これを払わなければならぬ子孫の代が心配です。二〇二五年には地方交付税が減少し、合併してもしなくても同じ状況になるとの話もあります。何よりも、次の世代の子どもたちが、安心して生活できるまちづくりを模索するのが大事だと思えます。

A 三、二〇〇ある自治体を一、〇〇〇にするというのが国の方針です。それにより地方交付税の配分を減

らせる国は考えています。これ以上借金を増やさないほうが良いと思う人もいれば、合併特例債の一五〇億円に魅力を感じる人もいます。

◆合併問題シリーズは

今月号で終了します

これまで、六回にわたりお伝えしてきた合併問題シリーズは、今月号で終了とします。

現在町では、これまでの「合併問題地域会議」で頂戴した貴重な意見や提言、住民意識調査の結果を、「まちづくり指針」としてまとめる作業を行っています。「まちづくり指針」についてはまとまり次第、別途お知らせします。

なお、合併問題に関する質問や意見等は、今後も引き続きお受けします。左記までお寄せください。

◆質問、意見をお寄せください

町では、合併問題に関する質問や意見を電話、電子メール等で受付けています。お気軽にお寄せください。

【問い合わせ先】

役場企画財政課企画調整係
(0421-11111)
内線 115-116

【電子メール】

ochan@town.otsuchi.wate.jp



7月に町内9ヶ所で行われた地域会議の様相

ひよっこり ひょうたん島

のモデルとされる蓬萊島^{ほうらい}

大槌港灯台 点灯50周年

©井上ひさし/山元巖久・ひとみ座・NEP21 キャラクターデザイン 片岡昌

「弁天島」の名で親しまれている「蓬萊島」。ここにある「大槌港灯台」は、昭和28(1953)年12月20日に初点されました。以来、大槌港灯台は海上安全に大きく貢献してきました。平成15(2003)年の今年は50周年にあたります。

町では、灯台点灯50周年を記念し下記のとおり記念事業を行います。これまで慣れ親しんできた灯台への感謝と存在の意義を未来へ問う機会としたいものです。

▶ ミュージックチャイムの作成

防災行政無線の正午の時報が「エーデルワイス」から「ひよっこりひょうたん島」に変わります。

【所 管】 総務課

▶ 記念プレートの設置

灯台点灯50周年を記念し、「記念プレート」を設置します(設置場所は未定)

【所 管】 企画財政課

▶ 50周年記念式典とミュージックチャイム鳴らし初め式

【日 時】 11月1日(土) 午前10時30分～正午

【場 所】 赤浜小学校体育館

【所 管】 企画財政課

▶ ひよっこりひょうたん島シアター(上映ビデオ:ドクター・ストップの巻)

【時 期】 11月1日(土)～3日(月)※町民文化祭期間中

【場 所】 中央公民館大会議室

【所 管】 教育委員会社会教育課

▶ ひとみ座人形劇公演

【演 目】 復刻版「ひょうたん島バラエティー」
舞台版「泣いたトラヒゲの巻」

【期 日】 11月16日(日)

【場 所】 城山公園体育館

【所 管】 教育委員会社会教育課

▶ 全国ひよっこりひょうたん島写真展

【時 期】 11月7日(金)から17日(月)

【場 所】 御社地ふれあいセンター

【内 容】 全国各地にある「ひよっこりひょうたん島」のモデルの写真を展示します。

【所 管】 水産商工課・企画財政課

▶ ひよっこりひょうたん島を語る会

【時 期】 調整中

【場 所】 赤浜公民館
御社地ふれあいセンター

【所 管】 水産商工課・企画財政課

詳細は、10月20日(月)に各戸に配布するチラシをご覧ください。

井上ひさし氏の講演会は、来年度を予定しています。

【問い合わせ先】

役場企画財政課 (☎42-2111・内線125)

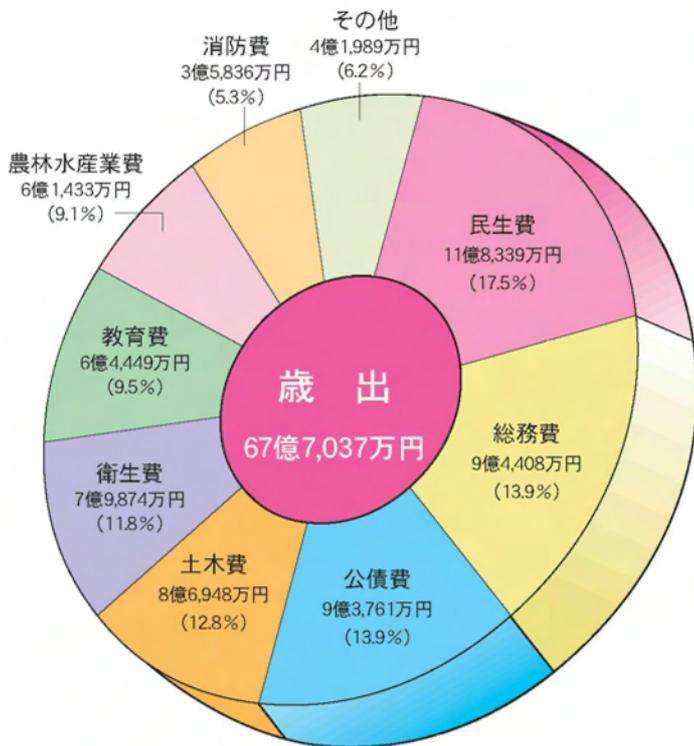
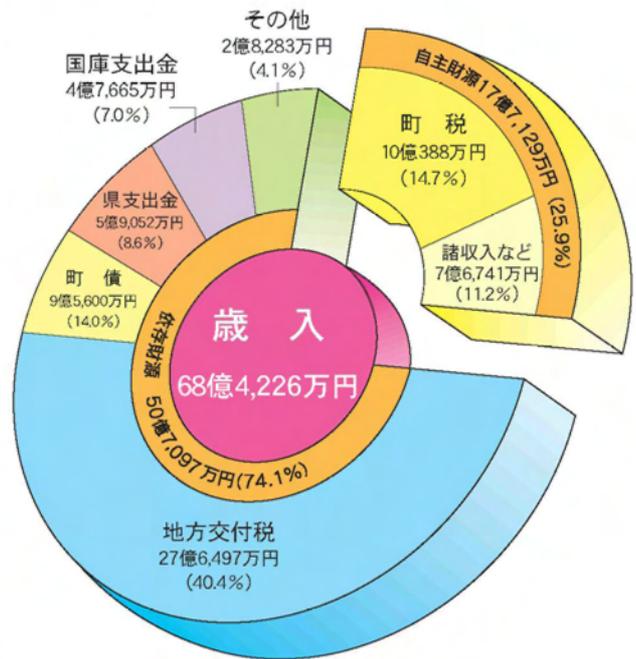
まちの家計簿

平成14年度一般会計

決算

平成14年度一般会計および8つの特別会計の決算がまとまり、先に行われた大槌町議会9月定例会において審査、認定されました。すべての会計（一般会計・特別会計）の歳入総額は132億6,641.1万円、歳出総額は131億7,360.1万円となっています。

皆さんが収めた税金や国などからの交付金がどんな事業に使われたのか、そのあらましをお知らせします。



①町税一世帯当たり

総額 161,734円



②町税一人当たり

総額 56,707円



※①町税一世帯当たり、②町税一人当たり、③一世帯当たりに使われたお金の各金額については、歳入の町税、歳出の総務費、民生費などの各数値を、平成14年度末(平成15年3月末日)の人口(17,703人)、世帯数(6,207世帯)で割った数値です。

▶町づくりに132億円

それでは、平成14年度の一般会計の内訳を上の方の円グラフと併せながら見ていきましょう。

町に入ってきたお金(歳入)の割合のトップは、所得税や法人税、酒税などを財源として国から交付される地方交付税で、27億6,497万円、歳入総額の40.4%を占めています。次いで、町の自主財源である町税が10億388万円で歳入全体の14.7%、前年度に比較して2,975万円の減となっています。これに町債14.0%、諸収入11.2%、県支出金8.6%と続いています。町税などの自主財源の比率は、25.9%と歳入全体の約4分の1となっており、依然として国・県などの財源に依存している状況です。

次に歳出のトップは民生費で歳出全体の17.5%、次いで総務費13.9%、公債費13.9%、土木費12.8%、衛生費11.8%と続いています。

国の財政状況も厳しいことから、地方交付税が年々減少しており、町としても行政経費の節減合理化に取り組んでいます。今後も限られた財源を有効に活用するため、効率的な財政運営を行いながら、町の活性化、景気浮揚対策に取り組んでいきます。



③一世帯当たりに使われたお金

総額	1,090,764円	
民生費	190,654円	
総務費	152,099円	
公債費	151,057円	
土木費	140,080円	
衛生費	128,684円	
教育費	103,833円	
農林水産業費	98,974円	
消防費	57,735円	
その他	67,648円	

一般会計歳出の68億円

主に以下のように活用しました

1. 社会生活の基盤整備に

- 道路橋梁維持改良事業に……7,884万円
小槌線排水路整備工事や新港町2号線側溝改修工事など町内各地区において、道路の維持管理事業を行いました。
- 町営住宅事業に……1億2,062万円
大ヶ口第2町営住宅の整備や町営住宅の維持管理を行いました。
- 公園事業に……1億6,058万円
大槌ふれあい運動公園の整備や都市公園の維持、管理を行いました。
- 道路整備事業に……1億5,726万円
町道小槌線、町道花輪田寺野線、町道上町3号線道路改良工事を行いました。
- 漁業集落環境整備事業に……8,724万円
7号、11号集落道整備工事を行いました。
- 災害復旧工事に……1億5,819万円
台風および豪雨災害に伴う災害復旧工事を行いました。
- 農業振興事業に……1億4,292万円
中山・中川原地区飲雑用水施設、長井清流館の整備等を行いました。
- 塵芥処理事業に……4億8,634万円
焼却施設の排ガス高度処理整備工事やごみ収集などを行いました。
- 保健、健康推進事業に……1億8,416万円
各種検診および健康指導を行いました。

▶平成14年度特別会計決算

歳入	項目	歳出
16億9,018万円	国民健康保険	16億8,546万円
21億2,689万円	老人保健	21億2,682万円
3,490万円	簡易水道事業	3,446万円
7,877万円	学校給食	7,791万円
8億7,671万円	下水道事業	8億7,597万円
0.1万円	土地取得事業	0.1万円
7億4,017万円	漁業集落排水処理事業	7億3,938万円
8億7,653万円	介護保険	8億6,323万円
64億2,415.1万円	総額	64億323.1万円

- 老人福祉推進事業に……2億3,371万円
老人ホーム、デイサービスセンター運営、介護支援センター運営への費用負担および敬老会の開催、老人クラブへの支援などを行いました。

- 心身障害者福祉推進事業に……1億3,421万円
福祉施設への入所費用負担や重度心身障害者医療給付事業などを行いました。

- 児童保育推進事業に……5億1,041万円
保育所、児童館の運営事業や児童手当の給付、各種児童扶養手当の給付事業を行いました。

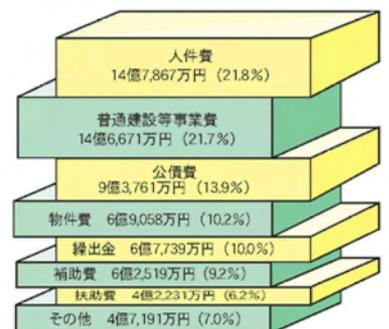
3. 教育、文化の充実に

- 小・中学校管理費、教育振興費に……2億2,427万円
- 社会教育の充実に……1億6,285万円
- 体育施設の維持管理に……3,716万円

4. 産業の振興に

- 林道整備事業に……2,558万円
林道整備として、林道城山1号線の開設工事等を行いました。
- 水産業振興事業に……1億1,750万円
水産業の振興として各種助成を行い、特にアワビやウニの資源増殖に伴う水揚げの増大を図るため、稚貝やウニ種苗の購入に対して補助を行いました。
- 商工観光振興事業に……1億809万円

▶歳出の性質別内訳



人件費…町の特別職や一般職員の給与など
普通建設等事業費…道路や教育施設の整備など公共的施設建設等の経費
公債費…借入金の返済にあてる経費
物件費…施設の管理費や物品購入などの経費
補助費…国・県・町が公益上必要であると認められる団体などへ支出する経費
扶助費…医療費や児童手当などにあてる経費

特別徴収の方へ

10月から介護保険料の 納付額が変わります

— 今月から保険料改定の差額分が加算されます —

65歳以上の方の介護保険料は、納付の手間を軽くしたり、納め忘れを防いだりするために、原則として年金から納めるしくみになっています。

年金の額によって、納め方は①特別徴収【老齢(退職)年金が18万円以上(月額1万5千円以上)の方】と②普通徴収【老齢(退職)年金が年額18万円未満(月額1万5千円未満)の方】の2種類に分かれています。

今年度から保険料が介護保険事業計画の見直しにより、下表のように改定されています。それに伴い、保険料を①特別徴収で納めている方の納付額が10月から変わります。

▶平成15年度からの所得段階別保険料

所得段階区分		基準月額	月額保険料(基準額×負担割合)	年額保険料(改定後)	改定前
第1段階	老齢福祉年金受給者・生活保護受給者	2,990円	$2,990円 \times 0.5 = 1,495円$	17,900円	15,100円
第2段階	町民税非課税者(世帯全員)		$2,990円 \times 0.75 = 2,243円$	26,900円	22,700円
第3段階	町民税非課税者(本人)		$2,990円 \times 1.0 = 2,990円$	35,900円	30,200円
第4段階	町民税課税者(所得金額200万円未満)		$2,990円 \times 1.25 = 3,738円$	44,900円	37,800円
第5段階	町民税課税者(所得金額200万円以上)		$2,990円 \times 1.5 = 4,485円$	53,800円	45,300円

▶10月から保険料改定の差額分が加算されます

今年度の4・6・8月分の保険料は、前年の所得が確定していないため、前年度2月分の保険料額と同額を納めていましたが、保険料が改定されたことに伴い、前年度分との差額を10・12・2月に加算して納めることとなります。そのため、10月分からの介護保険料の納付月額が次のように変わります。

◆保険料第3段階の方の標準的な例

保険料第3段階の方を例にとると、上表のように年間の保険料は、30,200円から35,900円に改定されています。

納め方は、下表のように8月分までは前年度2月分と同額を、10月分からは新しい保険料額に4・6・8月の差額を加算して納めます。ただし、4・6・8月分と10・12・2月分で納める額は異なりますが、**年度で納める額は35,900円と変わりません。**



※これは標準的な例であり、保険料段階の違いなどのため、実際に差し引かれる月額とは異なる場合があります。

※特別徴収の場合は、定期支払いの際に保険料が年金からあらかじめ差し引かれます。

※詳しくは右記までお問い合わせください。【問い合わせ先】 役場保健福祉課高齢者福祉係 ☎42-2111・内線149)

議長に菊池信雄氏を選出

議員定数22人から18人に削減

大槌町議会臨時会が先月一日に開かれ、議長に菊池信雄氏、副議長に澤山重夫氏が選出され、議会運営委員会、常任委員会の構成も下表のとおりに決まりました。

また、先月五日から十八日までの十四日間（うち休会六日間）の会期で行われた大槌町議会九月定例会で、議員定数条例が、現行の二十二人から十八人に改正することで可決されました。改正された議員定数は、次の選挙から適用されます。



副議長／澤山 重夫氏
(源水・68歳)

【略歴】
大槌河川漁業協同組合副組合長、国保運営協議会会長などを務める。町議は3期目。淡水型イコを守る会会長。



議長／菊池 信雄氏
(須賀町・72歳)

【略歴】
不動産賃貸業、菊大製材所代表。町議は4期目。平成13年12月から議長を務める。

議会運営委員会(敬称略)

委員長	副委員長	委員
岡本 大作	佐々木 栄一	山崎 勝之、赤崎 幾哉、鈴木 照雄、菊池 盛、岩間 勉

常任委員会(敬称略)

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務常任委員会	阿部 佑吉	及川 伸	芳賀 陽一、後藤 高明、鈴木 照雄、澤山 重夫、阿部 六平、菊池 信雄
教育民生常任委員会	岩間 勉	伊藤 安男	阿部 義正、阿部 勝浩、岩崎 松生、岡本 大作、伊藤 之夫
産業建設常任委員会	野崎 重太	赤崎 幾哉	金崎 悟朗、山崎 勝之、菊池 盛、佐々木 栄一、阿部山 恵造

フォートブラッグ市の生徒が来町します！ 言葉の壁を越えて楽しい時間を過ごしませんか？

—10月12日～17日まで滞在予定—

今年度10月にフォートブラッグ市から来町する生徒の受け入れと、来年1月の派遣が予定されている交流三期生とその家族の方々とで結成されている「サンキュー架け橋の会」では、フォートブラッグ市の生徒たちと町民の皆さんの交流を深めることを目的に、下記の日程で「交流祭り」を開催します。

交流祭りには、どなたでも参加できます。お気軽に会場へお越しください。

【日時】 10月13日(祝日) 午後4時30分

【参加料】 500円

【場所】 中央公民館大会議室

※予約不要、直接会場にお越しください。

【問い合わせ先】

(☎42-5291・小野寺) (☎42-2776・大森)

教育委員長に藤井達也氏 監査委員に菊池盛氏を選任

大槌町議会9月定例会において、町議会の同意を得て、藤井達也氏が教育委員に、菊池盛氏が監査委員にそれぞれ選任されました。また、先月25日に開かれた教育委員会定例会で、藤井達也氏は教育委員長に選出されました。



監査委員／菊池 盛氏
(末広町・82歳)

【略歴】
大槌町牧野農業共同組合組合長。町議は4期目。平成11年9月から監査委員を務める。



教育委員長／藤井達也氏
(吉里吉里四・69歳)

【略歴】
釜石市立唐丹小学校校長を最後に平成7年退職。町教育委員会教育相談員、人権擁護員などを歴任。

ゲートポンプの設置など

11項目を県に要望

平成十五年度、県に対しての市町村要望が六月二十日、釜石地方振興局で行われました。

町からは、山崎三雄町長、阿部敏雄県議、菊池信雄町議会議長らが出席。応じた小野寺禎夫釜石地方振興局長や水野滋同企画総務部長などに対して、主要地方道大槌川井線土坂トンネルの早期完成、三陸縦貫自動車道の早期整備、小鎚川と生井沢川

合流点へのゲートポンプ（水門と排水ポンプ）の設置など十一項目を県に対して要望。先月十六日には、増田寛也知事が現地視察のため来町しました。

県に対する市町村要望は、毎年五月から七月にかけて行われ、増田知事が全市町村の最重要事業を直接視察しています。昨年は、土坂トンネルの開口部と吉里吉里小学校を視察しました。今年度の要望は、昨年の台風六号による大雨で、水位が上昇し、

花輪田地区で冠水被害が発生したことから、これを未然に防ぐためのゲートポンプの設置を新たに追加、知事は、小鎚川と生井沢川の合流点を視察しました。

付近には、大槌浄化センターもあり、万が一施設に浸水し運転が停止すれば、水洗化されている世帯への影響は甚大なものとなることから、山崎町長ら町関係者が、ゲートポンプの設置に向け、県の支援を強く求めました。



昨年の台風6号による大雨で、冠水被害がでた大槌浄化センター付近

県に対する要望項目

- ①企業誘致の促進
- ②農村整備事業の早期促進
- ③三陸縦貫自動車道の早期整備
- ④三陸縦貫自動車道の整備に係るサービスエリアの設置
- ⑤主要地方道大槌川井線土坂トンネルの早期完成
- ⑥主要地方道大槌川井線の交通安全施設等整備事業
- ⑦三陸高潮対策事業の整備促進
- ⑧ゲートポンプ（水門と排水ポンプ）の設置
- ⑨急傾斜地崩壊対策事業の推進
- ⑩公共下水道事業の整備促進
- ⑪町立吉里吉里小学校危険校舎並びに屋内運動場の改築

▶懇談会開催日程

月 日	場 所	対象地区
10/2日(木)	かみよ稲穂館	和野・前段
3日(金)	金 沢 支 所	金沢
6日(月)	赤 浜 公 民 館	赤浜
7日(火)	大ヶ口多目的集会所	源水・大ヶ口・沢山
8日(水)	御社地ふれあいセンター	町方
10日(金)	安 渡 公 民 館	安渡
14日(火)	桜木町保健福祉会館	桜木町・花輪田
16日(木)	小鎚多目的集会所	小鎚・長井
17日(金)	浪板交流促進センター	浪板
20日(月)	吉里吉里公民館	吉里吉里

環境に関する 地域懇談会を開催します

自然環境の破壊が危惧されている今、皆さんが生活している地域の環境を見直してみませんか？地域の自然環境と共生できるよう、皆さんの生活のなかで環境に気をつけていること、また、気をつけなければならないことを話し合いませんか？

町では平成15年3月に「大槌町環境基本条例」を策定し、それに基づき「大槌町環境基本計画」を現在策定中であります。

環境基本計画策定にあたって地区ごとの①環境に関する現状と課題、②代表的な資源、③環境配慮の課題と対策を検討し、環境配慮指針の基礎資料にしたいと考えています。

皆さんのご意見を是非お聞かせください。

▶開催時間 午後7時から

▶問い合わせ先

役場町民生活課町民生活係 (☎42-2111・内線135・136)

児童扶養手当

10月支給分から

手当額が改正されます

母子家庭等に支給されている児童扶養手当が、本年10月支給分から改正されます。

子どもが一人の場合、全部支給額が現在の月額四二、三七〇円から四二、〇〇〇円に、また、子ども二人では、全部支給額が月額四七、三七〇円から、四七、〇〇〇円に変わります(手当を請求する本人、またはその扶養義務者の前年(平成十四年一月から十二月)の所得が、一定の額を超える時は、全部支給額を上限に、所得に応じて減額されます)。

▼児童扶養手当の受給資格がある方
十八歳に達する年度末までの児童(または二十歳未満で一定以上の障害がある児童)の母や母に代わってその児童を養育している方で、次のいずれかに該当する方。

◇父と母が離婚した児童
◇父が死亡した児童(児童が父の死亡について公的年金給付を受けることができるときは該当しません)

◇父が国民年金法の一級か身体障害者手帳の一から二級程度の重度の障害を持つ児童

◇父が海難事故や航空機事故等で三ヶ月以上生死不明の児童

◇父が一年以上同居せず、生計を維持しないで遺棄されている児童

◇父が一年以上刑務所などに収容されている児童

◇婚姻によらないで生まれた児童

◇父母があるかないか明らかでない児童(棄児など)

◎特別児童扶養手当について
特別児童扶養手当には一級と二級があり、精神や体に障害のある二十歳未満の子どもの育てている家庭に支給されるものです。

ただし、子どもが障害による年金を受給できる時などは、手当は受けられません。

各手当について詳しくは、左記までお問い合わせください。

▼問い合わせ先
役場保健福祉課児童福祉係

(☎四二一一一一)

内線一四六・二四七)



犬の予防注射と登録を忘れずに!

—平成15年度秋の狂犬病予防注射、犬の登録日程のお知らせ—

平成15年度秋の狂犬病予防注射ならびに犬の登録を下記の日程により行います。予防注射を受ける際には、郵送されたハガキをご持参ください。

月	日	地区	場所	時間	月	日	地区	場所	時間	
10月16日(木)	小	鎚	小鎚多目的集会所前	9:30~9:40	10月17日(金)	金	沢	金沢支所前	9:30~9:40	
	白	沢	白沢集会所前	9:50~10:00		前	段	かみよ稲穂館前	9:50~10:00	
	桜	木町	桜木町中央公園前	10:10~10:20		大	ヶ	口	盛合農機具店前	10:10~10:20
	花	輪田	雇用促進住宅前	10:30~10:40		大	ヶ	口	大ヶ口多目的集会所前	10:30~10:50
	上	町	小鎚神社前	10:50~11:00		源	水	源水入口花壇付近	11:00~11:10	
	本	町	大槌駅前	11:10~11:20		沢	山	迫又上野本店前	11:20~11:30	
	栄	町	旧ジョイス倉庫前	11:30~11:40		沢	山	沢山自治会館前	13:20~13:30	
	浪	板	浪板消防屯所前	13:20~13:30		須	賀	町	漁協大槌支所前	13:40~13:50
	吉	里	吉里吉里	吉祥寺前		13:40~13:50	小	枕	加藤商店前	14:00~14:10
10月16日(木)	赤	浜	赤浜公民館前	14:30~14:50	須	賀	町	役場須賀町分庁舎前	14:20~14:30	
	安	渡	安渡公民館前	15:00~15:20	新	町	役	場	前	14:40~15:10

- ◆狂犬病予防注射・注射済票交付手数料(1頭) 3,100円
(内訳:予防注射料2,550円、注射済票交付手数料550円)
 - ◆犬の登録手数料(新規登録犬のみ1頭) 3,000円
 - ◆個別訪問注射料(1件) 1,000円
- ※つり銭のないよう、ご準備ください。

犬の汚物の処理について、多くの苦情が寄せられ飼主の方のモラルが問われています。

犬の汚物は、責任をもって後始末してください。

【問い合わせ先】

役場町民生活課町民生活係 (☎42-2111・内線135)



華を添えました



祭りのクライマックス！大槌川での神輿渡御(大槌稲荷神社)



大槌の秋を彩る小槌神社、大槌稲荷神社の両例大祭が先月20、21日に行われました。20日の小槌神社神輿渡御には、各地区の鹿子踊、大神楽、虎舞、手踊りなど20団体が参加。華やかな行列が、笛や太鼓の音を響かせながら町内を練り歩きました。

翌21日の大槌稲荷神例大祭では、呼び物の一つでもある海上祭、夕方には大槌川での神輿渡御が行われ、重さ1トンの神輿が大槌川を勇壮に渡る姿に、集まった見物客からは、大きな拍手と歓声を送られました。

まつり



大神楽の奉納舞



夕日をバックに鮮やかな手踊り



激しい縄張り争いを演じる鹿子踊の奉納舞



大漁旗で彩られた船上で華麗に舞う虎舞



子どもたちも祭りに



七福神の奉納舞

秋を彩る 大槌



勇壮な神輿渡御(小籠神社)



2日間、街中に笛や太鼓の音が響き渡りました

すくすく
アイドル



10月生まれの

(順不同)



瀨戸翼くん
(大ヶ口・平成14年10月2日生)



工藤朱里ちゃん
(吉里吉里三・平成14年10月3日生)



東谷威瑠くん
(吉里吉里四・平成14年10月4日生)



前川歩夢くん
(R山・平成14年10月8日生)



千葉日翔くん
(本町・平成14年10月10日生)



三浦一真くん
(源水・平成14年10月20日生)



田中仁開くん
(吉里吉里二・平成14年10月25日生)



澤館紅葉ちゃん
(花輪田・平成14年10月26日生)



三浦楓子ちゃん
(上町・平成14年10月27日生)



児玉尚汰くん
(安渡一・平成14年10月28日生)



佐々木 幸恵さん(安渡小5年)

いきいき
大槌人

安渡タイガース佐々木幸恵さん

県内では初!! エースで4番の女性選手

長年、男性のスポーツとして親しまれてきた「野球」。しかし、近年では、女性選手の活躍も目立ちます。平成十三年、東京六大学野球で、日本人女性選手としては初めて選手登録された、東京大学の竹本恵投手の活躍が、記憶に新しいところです。

今回のいきいき大槌人は、県内の小学生では初めてとなるエースで四番の女性選手、安渡野球スポーツ少年団(安渡タイガース)の佐々木幸恵さん(安渡小五年)を紹介します。

幸恵さんが野球を始めたのは、お兄さんの野球応援に行ったのがきっかけ。「私にもできる」と思い一年生の冬に入団。とにかく野球が大好きで、練習も休むことなく毎日参加し、めきめきと頭角を現しました。

今年の春には、レフトでレギュラーを獲得。八月二十四日に行われた、新人戦の町内予選では、エースで四番を任されるまでに成長しました。

予選は、大槌ジュニア、吉里吉里、安渡の三チームで行われ、幸恵さんは、大槌ジュニア戦に登板。七回を二安打、三失点に抑え十対四で快勝。続く吉里吉里戦では、三打数三安打とバットが火を噴き、チームの県大会出場に大きく貢献しました。

先月十三日、二戸市で行われた県大会では、初戦で松園と対戦。高い身長から投げ下ろす、角度のある速球を武器に、自己最多となる九つの三振を奪い見事初戦突破。



ダイナミックなフォームから投げ下ろす速球は威力十分

も敗れましたが、予選、県大会通算で三試合に登板し、奪った三振は二〇、防御率三・〇〇、打つても打率三割八分四厘と投打にわたり大活躍しました。

幸恵さんは、「入団したところからピッチャーに憧れていました。来年は小学校最後の年となるので、冬場の練習で走りこみ、もっと早い球を投げられるように頑張ります。男子選手には負けませんよ」とこっぴどく。

父の徹也さんは、「ここまで成長するとは思いませんでした。高い目標をもって、これからも頑張ってください」と娘の飛躍に期待を膨らませていました。

スポット

SPOT

大槌相撲スポーツ少年団

県学童相撲大会で大活躍

8月31日に大槌町相撲場で開催された第25回県学童相撲大会で、団体優勝するなど大活躍した大槌相撲スポーツ少年団の選手が先月3日、役場町長室を訪れ山崎三雄町長に優勝を報告しました。

大会には、県内から24団体200人以上の選手が参加。トーナメントで行われた団体戦では、大槌Aチーム(上田宗平くん、鈴木大貴くん、里舘健くん、駒林雄也くん、上田将太郎くん、藤原康哉くん、十王舘悟記くん、佐々木直矢くん)が見事優勝を飾りました。

主将の中村充くんは、「チーム一丸となって頑張るこ

とができました。大槌開催の大会で、団体戦、個人戦ともに良い結果が残せてうれしいです」と優勝の喜びを語ってくれました。

また、個人戦でも大槌勢が活躍。4年生の部では岩間優弥くんが優勝、大萱生承悟くんが3位、5年生の部では里舘健くんが3位、6年生の部では上田将太郎くんが優勝を決め、地元開催を盛り上げました。



優勝報告に訪れた大槌相撲スポーツ少年団の皆さん

クラブ サークル紹介

大槌スイミングクラブ



- 活動日 毎週水曜日・金曜日 (17:55~19:45)
- 場所 B & G プール ●監督 柏崎 広行
- P R

クラブ員数38名(小3~小6)の子どもたちが、監督・コーチのもと、楽しく時には厳しく、B & G プールで練習に励んでいます。

先月13~14日には、グリーンピア田老に合宿に行き、親子で楽しく過ごしてきました。私たちのクラブは、子どもだけではなく、保護者同士の親睦、交流を深めるためのクラブでもあります。

新入団員は、来年2月に新3年生を募集予定です。泳げる子も泳げない子も一度練習を見て、来年2月にお申し込みください。お待ちしております！

- 連絡先 三浦 直子 (☎42-4158) ※連絡は18:00以降
碓川 あづさ (☎44-2047) にお願います。



ご応募ください！

みんなの広場の「輝けNew Face」(今年管内に就職した方)、「クラブ・サークル紹介」では、各コーナーに登場してくれる方や団体を募集しています。

掲載を希望する方は、下記までお気軽にご連絡ください。

- 【連絡先】 役場情報化推進室
(☎42-2111・内線227)

俳句

大槌俳句の会

涼風が 藍染 <small>あいぞめ</small> 暖簾 <small>のれん</small> 通り抜け	野良猫と うつろ目 合わず秋の庭	実の ならず 牧草のごと 青立稲	夫の 忌や 赤きダリアと 孔雀草	めしい たる人 に分けた る草の花	のぼり つめ 自分で 揺れる 凌霄花	折鶴の ように スイツ チョ草の 先
小笠原さくら	田中 絹子	駒林 アヤ	阿部 峰	阿部 幸平	川村 一子	結城 召子

和やかに長寿を祝う

おおつち敬老の集い

今年で2回目となる「おおつち敬老の集い」が先月15日、城山公園体育館で開催されました。

今年も昨年同様、中高生のボランティアスタッフが受付や司会を担当し、節目の年を迎えられる方への記念品贈呈も直接生徒から手渡されました。

ステージ上では、上京道場(剣道)、大槌相撲、大槌サッカーの各スポーツ少年団の代表がお祝いと感謝の気持ちを込めたメッセージを発表。アトラクションでは、おさなご幼稚園の園児、大槌民謡研究会、古川社中はまなす会が踊りを披露し、終始和やかなムードで、長寿のお祝いが行われました。

節目年を迎える方に記念品を手渡す生徒



千田精密工業の藤原さん、岩崎さん

2年連続で技能五輪全国大会へ

二年連続で技能五輪に出場する藤原さん(左)と岩崎さん(右)



㈱千田精密工業大槌工場に勤務する藤原翔太さん(22歳・釜石市)と岩崎純さん(21歳・釜石市)が、今年新潟県で開催される第41回技能五輪全国大会へ出場することが決まりました。

お二方の技能五輪出場は、昨年に続き2年連続。髪の毛の10分の1ほどの部品を制限時間内に削り上げる「旋盤」と呼ばれる職種に出場します。

藤原さんは、「2回目の出場なので、自分の力を発揮できるようリラックスして望みたいと思います」。岩崎さんは、「制限時間内に仕上げるのが難しいので、まずは作品の時間内提出が目標です」と大会への抱負を語ってくれました。

力作に吹き込まれる炎の息吹

第9回おおつち炎の祭典野焼きまつり

第9回おおつち炎の祭典野焼きまつりが、8月30、31の両日、吉里吉里フィッシャリーナで開催されました。

野焼きまつりは、7月に開催された焼物教室で仕上げた作品を縄文時代の方式で焼き上げるイベント。今年は700人、750点の作品が窯に搬入されました。

30日の夕方に点火式が行われ、実行委員やボランティアスタッフの皆さんが夜通して野焼きを行いました。翌31日の早朝には窯出し作業、そして審査が行われ、今年は、盛岡市の山口重法さんの作品「たこつぼ」が最優秀賞に選ばれました。

二日目に行われた審査会の模様



審査の結果は次のとおりです(敬称略)。

【最優秀賞】 山口重法 【優 秀 賞】 三浦キヨ子、わらび学園手芸科、佐々木彰、わらび学園鶉住居分園
【佳 作】 釜石栄子、山口重法、長井光男、山崎よし子、越田麻衣・田中あゆ美・中島里美
【奨 励 賞】 阿部美津子、三浦キヨ子、佐野豊美子、山田久恵、五十嵐智子、松橋知之、古舘由香、越田由美子、関谷智幸・角地祥哉、上岡谷仁、佐藤せつ子、佐藤政也、菊池文子、佐々木穂、越田麻衣・田中あゆ美・中島里美、黒沢雅也、小林大輔、関谷大樹・菊池政志、佐藤キミエ、三浦紗理菜、川畑維吹、おさなご幼稚園

夜通して行われた野焼き



まちの話題

あれこれ

ひょっこりジャズ祭

迫力ある演奏に600人が酔いしれる



軽やかなサウンドを奏でる明大生の皆さん



イカ釣り船の集魚灯に浮かび上がる蓬莱島

蓬莱島の灯台点灯50周年を記念する「ひょっこりジャズ祭」が先月13日、大槌漁港のウイングポート(旧市場)で開かれました。

今回のジャズ祭は、町民有志の手により企画されたもので、運営などには約50人のボランティアスタッフが参加。会場となったウイングポートには、色とりどりの大漁旗が飾られ、大型トラックを利用した粋なステージ、そして6隻のイカ釣り船が照らし出す幻想的な明かりが、ムードを盛り上げました。

開演前には、昨年県大会で金賞を受賞した大槌中学校吹奏楽部が「ひょっこりひょうたん島」など3曲を演奏。続いて、ビッグバンドジャズコンテストで4連覇を果たした「明治大学ビッグ・サウンズ・ソサエティー・オーケストラ」が、ジャズナンバーの「A列車で行こう」など10曲を演奏し、町内外から会場に詰めかけた約600人が迫力ある演奏を楽しみました。

大槌クラブが4強入り

県少年軟式野球新人大会

第1回県少年(中学生)軟式野球新人大会兼第1回東北軟式野球県予選が、先月13日から3日間の日程で、大槌ふれあい運動公園野球場を主会場に開催されました。

大会には、各地区の予選を勝ち上がってきた26チームが参加。開会式では、地元代表の大槌クラブ野球スポーツ少年団主将佐々木健太くん(大槌中2年)が選手宣誓を行いました。

試合は、盛岡市の北陵クラブが優勝。大槌クラブは、優勝した北陵クラブと準決勝で対戦し、2対4で惜しくも敗れましたが、見事4強入りを果たしました。

選手宣誓を行う大槌クラブ主将 佐々木健太くん



未来のパパ・ママ大奮闘!

吉里吉里中生が体験教室

身体測定を手伝う生徒



思春期の保健・福祉体験事業「赤ちゃんとのふれあい体験教室」が先月8日、御社地ふれあいセンターで行われました。

この体験教室は、思春期にあたる中高生が乳児とのふれあいを通じて、生命の大切さを学ぶとともに、父性・母性を養うことを目的に毎年行われているもので、今年は、吉里吉里中の生徒20名が参加しました。

この日は、4ヶ月児健診が行われ、来所したお母さん方の協力のもと、生徒たちは服の着せ替えや身体測定などを手伝い、戸惑いながらも赤ちゃんとのふれあいを楽しんでいました。



生涯学習のマスコット「マナビ」

生涯学習情報コーナー

▶ 第33回町民文化祭を開催します



※写真は昨年の様様

今年で33回目を迎える町民文化祭は、11月1日(土)の展示部門を皮切りに開催されます。

教育委員会では、多くの皆さんからの作品をお待ちしています。奮ってお申し込みください。

● 展示部門(城山公園体育館)

【開催日】 11月1日(土)～11月3日(月)

【時間】 9:00～18:00(3日は16:00まで)

【文芸集公募】

教育委員会では、文化祭の一環として文芸活動の振興

を図るため、文芸集を発刊します。短編小説、随筆、詩、短歌、俳句、川柳、童話などを対象としています。公募期限は、10月16日(木)までとなっています。

※詳しくは、先月全戸配布されたチラシをご覧ください。

申し込み方法

【展示部門募集作品】

写真、洋画・書道、版画、彫刻、日本画、デザイン、工芸、編物、手芸、パッチワーク、洋裁、ちぎり絵、生け花、水墨画、文芸、陶芸、押し絵、フリー、文芸など

【募集締切日】

10月16日(木)までに社会教育課または、各分館へお申し込みください(郵送・FAX可)。

【郵送・FAXの場合】

〒028-1121 大槌町小鎗第32地割金崎126

大槌町教育委員会社会教育課文化係

(☎42-2300) (FAX42-3031)

IT講習会受講者を募集します

11月～12月開催のIT(パソコン)講習会は年賀状作成コースです。来年の年賀状は、あなたが作成したあなただけの年賀状を出してみませんか? 受講を希望する方は、下記までお申し込みください。

【対象】 不問 【受付開始日】 10月7日(火) ※定員になり次第締切です。

【申し込み方法】 下表から受講したい講座番号を選び、役場情報化推進室に電話でお申し込みください。

※各講座とも1講座(2時間)を3日間行いますので、3日間とも出席可能な講座を選び受講してください。

※講座番号①～④までありますが、内容はすべて同じものです。

【特典】 ①はがき10枚印刷つき ②お助けコール ③特製CDの付録つき

【申し込み・問い合わせ先】 役場情報化推進室推進係 (☎42-2111・内線226)

講座番号	月日	内容	時間	定員	テキスト・教材代	場所
①(夜間)	11月4日(火)	ワードを使っての 年賀状作成	18:30～20:30	10人	3,000円	中央公民館 視聴覚室
	11月11日(火)					
	11月18日(火)					
②(昼間)	11月7日(金)		13:30～15:30	10人	3,000円	
	11月14日(金)					
	11月21日(金)					
③(夜間)	11月25日(火)		18:30～20:30	10人	3,000円	
	12月2日(火)					
	12月9日(火)					
④(昼間)	11月28日(金)		13:30～15:30	10人	3,000円	
	12月5日(金)					
	12月12日(金)					



EVENT

asobi! manabi! matsuri! etc
asobi! manabi! matsuri! etc

まちのイベント情報

10/11 (土)・12 (日) 【会 場】 大槌漁港特設会場(海づくり大会会場跡地)

おおつち産業まつり ※農業祭・健康まつり併催



※写真2012年の撮影

▶産業まつり催し物内容

- 【時間】 11日(11:00～18:00) 12日(10:00～16:00)
- 地場産品の(農林・水産)の展示即売
 - 匠の技が光る大槌建組組合職人技術展
 - 楽しい暮らしを演出する生活雑貨展示即売
 - イベントを盛り上げるバラエティーな屋台
 - 地場特産品(わかめ・しいたけなど)が当たる抽選会
 - 漁協コーナー(サケ・サンマのつかみ取り)
 - ステージショー(民謡・歌謡・郷土芸能) など

▶農業祭催し物内容

- 農産物・酪農畜産物の直売コーナーなど
- 農産物共進会・菊花の展示
- 作物バスケットゲームなど
- 地産地消コーナー
- 郷土芸能披露(雁舞道七福神・吉里吉里大神楽)
- もち・野菜まき

▶健康まつり催し物内容 ※12日のみ

- 骨粗しょう症予防食の紹介・試食
- 骨粗しょう症検診
- 歯科コーナー(検診・相談・ブラッシング指導など)
- 健康相談(栄養指導・アルコール体質判定など)
- 健康ウォーキング(ウォーキングに参加希望の方は、役場保健福祉課 ☎42-2111・内線145まで)

11/1 (土) ~ 23 (日)

鮭の一本釣り

- 【場 所】 吉里吉里フィッシャリーナ
 【時 間】 8:00～15:00 ※予約が必要です
 【料 金】 1日遊漁券(大人・子ども共通) 4,000円
 【申込先】 役場水産商工課 (☎42-2111・内線202・203)
 【会場の電話番号】 (☎44-2511) ※ただし11月1日から

11/2 (日) 鮭バーベキュー

- 【場 所】 吉里吉里フィッシャリーナ(一本釣りと併催)
 【時 間】 10:00～14:00 ※悪天候の場合、翌日に延期
 【入場料】 300円(バーベキューのみ) 500円(陸中丸込み)
 【プレゼント企画】 「陸中丸で海の魅力を！」
 先着300名様を1時間半の船旅へご招待。「フィッシャリーナ→鮭定置網漁見学→大釜崎」の優雅な回遊コースです!
 ※大槌鮭まつり(鮭のつかみ取り)は12月7日(日)を予定しています。詳しくは、来月号でお知らせします。
 【問い合わせ先】 大槌商工会 (☎42-2536)
 役場水産商工課 (☎42-2111・内線202・203)



町立図書館だより

◆『第7回新聞記事切り抜き展』を開催します

新聞週間にちなみ、図書館で保存している各種新聞記事の切り抜き(スクラップ)を展示する「新聞記事切り抜き展」を開催します。

☆開催期間: 10月15日(水)~21日(火) ☆場所: 図書館2階会議室



◆『第22回郷土出版物展』を開催します

「ありますか?好きだといえる1冊が…」を標語として展開される第57回読書週間にちなみ、図書館では「郷土出版物展」を開催します。

☆開催期間: 10月28日(火)~11月9日(日) ☆場所: 図書館2階会議室

◆『土曜お話し広場』を開催します

町立図書館と釜石・大槌読み聞かせサポーター「颯2000の会」の共催で『土曜お話し広場』を開催します。内容は、絵本の読み聞かせ、紙芝居、腹話術などです。

☆日時: 10月25日(土) 10:30~11:30 ☆対象: 幼児から大人まで ☆場所: 町立図書館1階児童コーナー

◆新刊図書を紹介します

*世界コイン図鑑(日本専門図書出版) *水の総合学習 全4巻(七尾純著)

*はじめてのローマ字の本 全3巻(汐文社)

*読書の時間によむ本 小学生版全6巻(西本鶏介編)

*読書の時間に読む本 中学生版全3巻(西本鶏介編)

*デルトラ・クエスト 全8巻(エミリー・ロッダ著)

*モンスター・ホテルシリーズ 8冊(柏葉幸子著)

*だれでもできるやさしい水のしらべかた(河辺昌子著)



新刊図書は「新刊コーナー」にあります

納め忘れはありませんか?



— 町税の納期内納付のお願い —

今年度の町税の納期は下表のとおりとなっておりますので、各期限までに納付していただきますよう、よろしくお願ひします。また、納税通知書を忘れてたり、なくした場合でも役場税務課で受付けておりますので、お気軽にお越しください。

▶平成15年度町税納付期限一覧表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
町 県 民 税			1期		2期		3期		4期			
固 定 資 産 税		1期		2期		3期		4期				
国 民 健 康 保 険 税				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	
軽 自 動 車 税		全期										

※固定資産税1期の納期は、今年度は評価替えのため5月でした。

▶納税は便利な口座振替を利用しましょう

手続きは、役場税務課・町内の金融機関でできます

▶問い合わせ先

役場税務課(☎42-2111・内線166・167)

献 血

◇10月16日(木) <成分献血>

・ 9:00～16:00 大槌町役場

◇問い合わせ先

役場保健福祉課 (☎42-2111・内線145)

相 談

【行政相談】

◇期 日 10月8日(水)

※今月は、14日～17日まで、特設相談所
を開設します。詳しくは、右記の行事
カレンダーをご覧ください。

◇時 間 10:00～12:00

◇場 所 役場町民室

◇相談委員 若生 晃さん

◇申し込み・問い合わせ先

役場総務課行政係 (☎42-2111・内線223)

【人権相談】

◇期 日 11月5日(水)

◇時 間 10:00～15:00

◇場 所 役場会議室

◇申し込み・問い合わせ先

役場町民生活課 (☎42-2111・内線131)

【法律相談】

◇期 日 10月8日(水) 10月24日(金)

◇時 間 11:00～16:00

◇場 所 釜石市民文化会館

◇申し込み・問い合わせ先

釜石市役所市民課 (☎22-2111)

【社会保険相談】

◇期 日 10月24日(金)

◇時 間 9:30～15:00

◇場 所 大槌商工会会議室

◇申し込み・問い合わせ先

役場町民生活課 (☎42-2111・内線174)

【心配ごと相談】

◇期 日 毎週木曜日

◇時 間 9:30～12:30

◇場 所 社会福祉協議会相談室

◇申し込み・問い合わせ先

社会福祉協議会 (☎42-6326)

【子育て相談(電話相談含む)】

◇期 日 毎週月曜日～金曜日

◇時 間 9:00～16:00

◇場 所 大槌町地域子育て支援センター
(大槌保育所内)

◇申し込み・問い合わせ先

子育て支援センター (☎42-3125)



10月の行事カレンダー

日	曜日	行 事
9	木	◎こころの相談 時間:13:00～15:00 申し込み先・会場:釜石保健所(☎25-2702)
11	土	◎産業まつり・農業祭(詳しくはP19で) ◎城山公園体育館施設開放日(無料開放します) (時間:10:00～12:00、13:30～15:30)
12	日	◎FORT BRAGG市の生徒来町(～17日まで滞在予定) (16:00から御社地ふれあいセンターで歓迎式を開催) ◎健康まつり(詳しくはP19で) ◎おおつちハーバーロードレース大会 (場所:海づくり大会会場跡地、開会式:9:00から) ◎日曜ごみ持ち込み日(9:00～16:00・清掃事業所) ◎B & G プール休館日
13	月	◎B & G プール休館日
14	火	◎特設行政相談(～17日まで) (場所:金沢支所、時間10:00～12:00)
15	水	◎特設行政相談(場所:吉里吉里公民館、時間10:00～12:00)
16	木	◎特設行政相談(場所:安渡公民館、時間10:00～12:00) ◎狂犬病予防注射・犬の登録(～17日まで、詳しくはP11で) ◎酒害相談 時間:13:00～15:00 申し込み先・会場:釜石保健所(☎25-2702)
17	金	◎特設行政相談(場所:社会福祉協議会、時間10:00～12:00)
21	火	◎栄養相談 時間:9:00～11:00 ◎一般健康相談 時間:9:00～11:00 ◎骨髄バンク登録 時間:11:00～12:00 ◎エイズ相談 時間:13:00～14:00 申し込み先・会場:釜石保健所(☎25-2702)
25	土	◎ふるさと大槌会(詳しくは先月号のP17で) ◎B & G プール施設開放日(無料開放します) (時間:10:00～12:00、13:30～15:30)
26	日	◎長編アニメ「もも子」上映会(詳しくは先月号のP14で)
27	月	◎夜間薄暮時の交通事故防止県民運動(～11月5日まで)
31	金	◎町県民税3期・国民健康保険税4期納付期限

※行事カレンダーの予定は、変更される場合があります。

町長とのふれあいの日

10月は、下記の日程で開催いたしますので、町長と懇談を希望される方は、10月14日(火)までにお申し込みください。

【日 時】 10月21日(火) 14:00～16:00 【場 所】 役場町長室

【ご留意いただくこと】

◎締切日までにお申し込みください。申し込みが多数となった場合は、時間制限もしくは次回となる場合があります。

◎町内に住所または勤務地のある個人、団体の方が対象で、原則として陳情や要望、個人的な相談については受付いたしません。

【問い合わせ先】 役場情報化推進室 (☎42-2111・内線227)

保育士の登録手続きをしましょう！

児童福祉法の一部改正により(平成15年11月29日に施行)保育士資格が国家資格となります。

このため、現在、保育士として働いている方は、都道府県知事に登録し、保育士証が交付されて初めて保育士として称することができます。

また、保育士として働いていない方については、必ずしも登録をする必要はありませんが、今後保育士として働こうと考えている方は、職に就く前に登録をしておく必要があります。

ただし、経過措置により、3年間は登録を行わなくても保育士として働くことができます。

岩手県分の登録は、平成15年11月29日から申請を受付けますので、下記センターから「保育士登録の手引き」を入手し、平成15年11月以降に申請してください。

【保育士登録の問い合わせ先】

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-1-8
青山ダイヤモンドビル登録事務処理センター
登録案内専用電話 (☎0120-041943)
音声案内およびFAX (03-5485-3133)
ホームページ <http://www.hoikushi.jp>

お家で眠っている福祉用具をお譲りください

広報7月号にて車イスの譲渡を呼びかけたところ、譲っていただくことができました。その車イスは、他の方へお譲りし、毎日利用されています。

このように町では、不要になった福祉用具をリサイクルして利用します。お家で眠っている介護用品等がありましたら、下記までご連絡ください。

※例:入浴時に使用するイス・玄関の段差を解消する踏み台等

【問い合わせ先】

役場保健福祉課在宅介護支援係 (☎42-2111・内線142・156)

岩手県精神保健福祉大会のお知らせ

「精神障害者も健常者も、共に生活できるやさしい・楽しい社会をつくりましょう」をテーマに、第31回岩手県精神保健福祉大会が釜石市で開催されます。この機会に一緒に「心の健康」を考えてみませんか?参加は自由です。

【日時】 10月31日(金) 11:30~15:30

【場所】 釜石市民文化会館

【主な内容】 11:30(大会式典)→13:10(特別講演「精神医療施設の歴史と概念」:岩手医科大学教授酒井明夫先生)→14:00(シンポジウム)→15:20(大会宣言)→15:30(閉会)

【問い合わせ先】

役場保健福祉課健康推進係 (☎42-2111・内線148)

マイカー一点検教室受講者を募集

【日時】 10月11日(土) 13:00から(2時間以内)

【会場】 ポリテクセンター釜石

【対象者】 運転免許取得者 【参加料】 無料

※記念品として便利なお料理道具6点セットを進呈します。

【申し込み・問い合わせ先】

岩手県自動車整備振興協会釜石支部 (☎24-2065)

児童手当制度について

児童手当は、児童の健全な育成を目的として、6歳到達後、最初の3月31日までの間にある児童(義務教育就学前の児童)を養育している方で、所得が一定額以下の方に支給される制度です。

この制度は、**役場へ「認定請求書」を提出し、町の認定を受けなければ、手当を受ける権利が発生しません。**以下の場合、町民生活課1番窓口にて手続きが必要となります。

■認定請求書の提出(出生や転入により新たに受給資格が生じたとき)

■額改定認定請求書の提出(第2子以降の子どもが生まれた時)

■受給事由消滅届の提出

①他市町村へ住所が変わるとき

②児童を養育しなくなったとき

③法附則第6条給付(特例給付)または法附則第8条給付(就学前特例8条給付)受給者が退職したとき

④受給者が公務員になったとき など

※提出が遅れますと、受給事由がなくなった翌月以降分について返還していただくこととなりますので、ご注意ください。

【問い合わせ先】

役場町民生活課戸籍住民係 (☎42-2111・内線134)

国民年金の納付窓口を開設します

国民年金保険料の納付について、臨時納付窓口を下記のとおり開設します(予約不要。直接会場へお越しください)。

【日時】 10月22日(水) 14:00~19:00

【場所】 御社地ふれあいセンターおよび役場金沢支所

【申し込み・問い合わせ先】

宮古社会保険事務所 (☎0193-62-1963)

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー養成講座参加者募集

【日程および内容】

①10月12日(日) 盲ろう者のコミュニケーション

②10月19日(日) 盲ろう者外出・移動介助の方法

③10月26日(日) 盲ろう者とともに社会参加活動

【時間】 10:00~12:00 【場所】 大槌町中央公民館

【受講資格】

「盲ろう者通訳・介助者派遣事業」の通訳または介助者として活動できる18歳以上の方

【受講料】 無料 【申込締切】 10月10日(金)

【申し込み・問い合わせ先】 岩手盲ろう者友の会事務局

事務局携帯 (☎090-6781-5054・佐々木)

中央公民館からのお知らせ

中央公民館事業として、下記の教室を開催します。

①カラオケ教室(場所:かみよ稲穂館) 小松 清一先生

【日時】 11月1日(土)、15日(土)、29日(土)

12月7日(日)、13日(土) ※いずれも19:00から

※渋梨地区以外の方は、中央公民館へ申し込みください。

②絵手紙教室(場所:吉里吉里分館) 石橋 巖先生ほか

【日時】 11月8日(土)、16日(日)、22日(土)、29日(土)

※いずれも13:30から

【申し込み・問い合わせ先】 中央公民館 (☎42-3030)

お知らせ

INFORMATION

【交通事故発生状況《8月》()は1月からの累計】

◎人身事故 4件(31件) ◎物損事故 17件(112件)

◎飲酒運転検挙者 1人(4人)

※()内の1月からの累計は変更される場合があります

TEL	◎大槌町役場 (42-2111)	◎教育委員会学務課 (42-6100)	◎清掃事業所 (42-7570)
	◎金沢支所 (46-2111)	◎教育委員会社会教育課 (42-2300)	◎水道事業所 (42-2035)
	◎町立図書館 (42-7226)	◎中央公民館 (42-3030)	◎大槌消防署 (42-3121)

声の広報お届けします

町では、「広報おつち声のボランティア」の皆さんのご協力により、目の不自由な方に広報誌の内容を吹き込んだカセットテープを10月号から無料で貸し出します。希望する方は、下記までお気軽にご連絡ください。

また、声のボランティアに加入して下さる方も募集しています。詳しくは、下記までお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ先】

役場情報化推進室 (☎42-2111・内線227)

風力発電事業に伴う工事区間について

■通行止め(10月)

①遠野市道貞任高原線

(スリーグリーンライン・夜間20:00~6:00)

②町道新山2号線(イベント広場から畜産振興公社管理棟・昼間)

③林道風月線(昼間)

■片側通行(10月・片側通行はすべて昼間です)

①町道末広町沢山線(北日本銀行大槌支店付近から約200m)

②県道大槌小鏡線(古瀬橋から北日本銀行大槌支店)

③町道新山1号線(塚橋付近から畜産振興公社管理棟)

【問い合わせ先】 役場企画財政課 (☎42-2111・内線126)

いわて就職面接会を開催

【日時】 11月7日(金) 13:00~17:00

【場所】 岩手産業文化センターアピオ

【対象】 平成16年3月に卒業予定の大学、短大、高専、専門、専修学校の学生

【内容】 県内参加企業による個別面談・会社説明

【問い合わせ先】 ※詳しくは、ホームページをご覧ください。

(財)ふるさといわて定住財団 (☎019-653-8976)

ホームページアドレス: <http://www.isop.ne.jp/f-iwate/>

三陸鉄道20周年企画のお知らせ

三陸鉄道20周年企画「三鉄直通列車で行く南三陸の旅」

【旅行日】 11月18日(火)~19日(水)

【行程】

(1日目) 久慈~大槌(9:45)~盛~気仙沼=岩井崎=南三陸ホテル観洋(志津川)

(2日目) ホテル=みやぎの明治村=盛~大槌(14:55)

【参加料】 19,000円(町内の各駅からの乗車は同額)

【後援】 岩手県三陸鉄道強化促進協議会

【問い合わせ先】 三鉄ツーリスト (☎0193-64-0088)

東大海洋研創立30周年記念事業のお知らせ

東京大学海洋研究所国際沿岸海洋研究センター(旧大槌臨海研究センター)では、創立30周年および国際沿岸海洋研究センターの新設を記念して、下記のとおり記念事業を行います。

■記念講演

【日時】 10月24日(金) 10:00~12:00

【場所】 大槌町城山公園体育館

【講師】

沼知健一教授(東海大学海洋学部 元大槌臨海研究センター長)

森澤正昭教授(東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所長)

■東京大学海洋研究所国際沿岸海洋研究センター一般公開

【日時】 10月24日(金) 13:00~17:00

【場所】 大槌町赤浜東京大学海洋研究所国際沿岸海洋研究センター

■東京大学海洋研究所研究船「淡青丸」一般公開

【日時】 10月24日(金) 13:00~17:00

【場所】 大槌漁港

【問い合わせ先】

東京大学海洋研究所国際沿岸海洋研究センター (☎42-5611)

皆さんの意見をお聞かせください!

平成12年度の建築基準法の改正により、都市計画区域内の用途地域が定められていない地域(以下白地地域)における建築形態(建築物の容積率、建ぺい率等)規制を平成16年5月17日までに定め直すことになりました。

そのため、岩手県では平成14年度に実態調査や分析を進めており、現在はその調査結果に基づき、地域の土地利用の実態に即した規制を検討している段階です。

現在の建築形態規制案について、下記のとおり意見を募集しますので、ご覧になって頂いた上で皆さんの意見をお聞かせください。

【(案)の閲覧場所】

岩手県のホームページ: <http://www.pref.iwate.jp/>

大槌町役場都市計画課、釜石地方振興局土木部建築指導課、県庁建築住宅課

【閲覧期間】 10月10日(金)~11月10日(月)

【住民説明会】 ①日時:10月24日(金) ②時間:18:30~

③場所:釜石地方振興局4階大会議室

【応募方法】

※住所と名前を記入し郵便・FAX・電子メールのいずれかで020-8570 盛岡市内丸10-1 岩手県庁建築住宅課

FAX:019-651-4160 電子メール:AG0009@pref.iwate.jp

【応募期限】 11月10日(月)必着

おめでた・おくやみ

8月16日～9月15日届出分 (敬称略)

【出生】

- 原 圭 佑 (貴 裕・安 渡 一)
- 黒 澤 直 輝 (達 也・赤 浜 二)
- 大久保 星 音 (賢 一・上 町)
- 小豆嶋 輝 (卓 也・赤 浜 二)
- 黒 澤 駿 斗 (卓 也・沢 山)
- 高清水 享 妥 (宏 之・白 沢)
- 黒 沢 菜 美 (淳 ・新 港 町)
- 三 浦 七 夢 (哲 也・大 ケ 口)

【婚姻】

- 皆 川 貴 寿 (宮 古 市)
- 上 田 明 菜 (大 ケ 口)
- 筑 波 隆 (須 賀 町)
- 栗 澤 茂 子 (釜 石 市)
- 岩 間 徹 (大 町)
- 佐々木 美 幸 (赤 浜 二)
- 和 田 幸 司 (沢 山)
- 渡 邊 恵 里 (大 船 渡 市)

【死亡】

- 石 井 馨 (74・末 広 町)
- 山 口 シズエ (70・安 渡 三)
- 佐々木 新太郎 (84・戸 保 野)
- 加 賀 松右門 (77・吉里吉里二)
- 加 藤 ふ く (87・本 町)
- 阿 部 ナ ミ (83・桜 木 町)
- 土 手 萬次郎 (80・吉里吉里四)
- 平 愛 子 (77・沢 山)
- 笹 谷 仁 平 (77・吉里吉里一)
- 阿 部 郁 子 (78・吉里吉里三)
- 小 川 庸 夫 (67・新 町)
- 菅 沼 清 二 (55・大 ケ 口 一)
- 尾 形 榮太郎 (76・新 町)
- 三 上 文 雄 (93・桜 木 町)

町の人口と世帯

平成15年8月末現在()は、先月比

- ◇人 口 17,629人 (-10人)
- 男 8,333人 (+ 2人)
- 女 9,296人 (-12人)
- ◇世帯数 6,202世帯 (-3世帯)

＋保健だより＋

●予防接種

ツベルクリン反応検査			
期 日	対象地区	受付時間	会 場
11月 5日(水)	全 地 区	13:20～13:30	役場須賀町分庁舎
11月12日(水)			
B C G 予 防 接 種			
期 日	対象地区	受付時間	会 場
11月 7日(金)	全 地 区	13:20～13:30	役場須賀町分庁舎
11月14日(金)			

【対象年齢】

▶ツベルクリン反応検査

◎生後3ヶ月～4歳未満

◎標準的接種年齢・・・生後3ヶ月～12ヶ月(平成14年11月生～平成15年7月生)

▶B C G 予 防 接 種

◎ツベルクリン反応検査で陰性の方

●母子保健

期 日	内 容	受付時間	対 象	会場
10月14日(火)	4ヶ月児相談	9:30～10:00	平成15年6月生まれ	役場須賀町分庁舎
	7ヶ月児相談	13:30～14:00	平成15年3月生まれ	
10月24日(金)	3歳児健診	12:00～12:30	平成12年5月生まれ	
			平成12年6月生まれ	
10月27日(月)	1歳児相談	9:30～10:00	平成14年10月生まれ	
		13:30～14:00	平成14年11月生まれ	

●インフルエンザ予防接種を実施します

【申込方法】 10月20日に全戸配布される申込用紙へ必要事項を記入し、申込み期間中に御社地ふれあいセンターにお越しください。

【申込期間】 10月20日(月)～11月7日(金)

【接種対象者】

- ①平成15年10月20日現在で、65歳に達している接種希望者。
- ②平成15年10月20日までに60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害(身体障害者1級程度)を有する方で、接種を希望する方。

【自己負担金】 1,500円 【接種回数】 1回 【接種期間】 11月10日(月)～12月19日(金)

【接種医療機関】 町内開業医院・県立大槌病院

【予防接種を受けられない方】

- ①接種当日、発熱を呈している方
- ②重い急性疾患にかかっている方
- ③過去にインフルエンザワクチンの接種液の成分による、ショック症状を起こしたことがある方

【問い合わせ先】 役場保健福祉課健康推進係 (☎42-2111・内線145・148・155)



この日は、山田の分屯基地から釜石大観音付近までの海岸沿いを巡航。天候にも恵まれ、高度五〇〇mから、大槌の町並みを写真に収めることができました。(見也)

先月二十七日、航空自衛隊山田分屯基地で、ヘリコプターの体験搭乗会が行われ、私も空からの撮影のため同乗させていただきました。今回の体験搭乗に使用されたのは、CH-47Jという輸送用の大型ヘリコプター(写真左)。一昨年の飛行山国有林火災で消火活動を行ったヘリと同じタイプのもので、巡航速度は時速二五〇キロ、パイロットを含め五十八人の搭乗が可能で、最大三、四〇〇mの高さまで上昇できるそうです。

編集後記

